

関西経理専門学校【通信】2024年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
会計学 I・II	1年	石原 淳行	前期 I 後期 II
講義の目的および概要			
会計学の基礎及び応用について、練習問題を織り交ぜながら学習し、簿記検定の上級合格を目指す。			
講義のテーマ			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 会計の基本構造について伝統的会計と現代会計との対比させながら検討し、現代会計領域の拡大のもとに新会計基準の理論と処理について学ぶ。 ・ 個別企業の財務諸表と連結財務諸表の作成と処理について学ぶ。 			

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	簿記と会計・会計目的の変遷 会計公準と企業会計原則		通信講座	
5	貸借対照表の本質と構造 資産・負債・純資産の内容		通信講座	
6	損益計算と発生主義会計 損益計算書の本質と構造	簿記検定日商3, 2級	通信講座	
7	収益・費用の会計・本支店会計 会社法会計と株主資本等変動計算書、前期試験		通信講座	
8	夏期休暇			
9	現代会計の基本構造、財務諸表と連結財務諸表 DCF法と現代会計		通信講座	
10	リース会計・減損会計・退職給付会計 資産除去債務会計、キャッシュフロー会計		通信講座	
11	税効果会計・外貨換算会計 金融商品会計	日商1級、全経2・1級	通信講座	
12	新会計基準の検討		通信講座	
1	総合問題演習 後期試験		通信講座	
2		日商1級、全経1・上級		
3				

評定方法			
出席	%	単位修得試験	50 %
レポート	50 %	その他	0 %
指定教科書		参考図書	
・ 別途指定			
学習上の留意点		必要教材(使用予定機材)	
通信講座を受講すること。理解できるまで何度も反復で受講すること。 レポート課題については期限内に提出すること。 単位修得試験に合格することにより単位を認定する。			
学生からの質問受付E-mailアドレス(可能な場合のみ)		備考欄	
info@ast.ac.jp			